

大阪府豊能地区公立学校事務職員（府費負担職員）採用選考

小論文 過去出題テーマ

令和4年度（2022年度）

○新型コロナウイルス感染症の流行により、コミュニケーションの在り方が変化し、学校現場においても対面によらない、オンライン授業の活用などが積極的に推進されるようになりました。

その一方で、令和3年（2021年）10月13日文部科学省が公表した調査結果の概要によると、小・中学校における不登校による長期欠席者は増加している状況にあります。

現代社会において、人と人が直接会話をかわす機会が減少することにより人間関係の希薄化が進み、お互いの意思の把握や、相手の気持ちを汲み取りにくくなることが予想される中で、あなたは学校事務職員として教職員や、児童・生徒、その保護者などの学校関係者とどのように意思疎通を図りますか。またどのようにして学校運営へ関わっていきますか。800字程度であなたの考えを述べてください。

令和3年度（2021年度）

○近年「働き方改革」が取り上げられており、学校現場においても、業務の効率化・見直しが迫られています。その中で、学校事務職員として、過去を踏襲するだけではなく、業務を見直し、効率化を進める際、あなたは何を重視して業務の改善を進めますか。具体例を交えながら、述べてください。

令和2年度（2020年度）

○相次ぐ自然災害や前例のない事件・事故、また、インターネットの普及等に伴い深刻化するいじめ事案など、子どもたちを取りまく自然状況や社会状況は刻々と変化しており、児童・生徒がさまざまなリスクに遭遇するおそれがあります。

学校は、こうしたリスクに備え、さまざまな危険から身を守り行動する力や他者の安全に配慮する力を付けるための安全教育に努める必要があります、一方環境や社会の変化に対応し安全・安心な学校づくりを推進する必要に迫られています。

安全・安心な学校づくりに向けて、学校事務職員はどのように学校経営に参画し、その役割を果たすべきか具体策を挙げながら述べてください。

平成31年度（2019年度）

○平成29年4月1日に学校教育法第37条第14項が改正され、学校事務職員の職務

が「従事する」から「つかさどる」へと変わり、主体的に校務運営に参画するように見直されました。

学校におけるマネジメント機能を十分に発揮できるよう組織体制が整備強化される中、学校現場においては、新たな時代の教育などに対応した魅力ある学校づくりを進める必要性に迫られています。

あなたの考える「魅力ある学校」とはどういったものか、また、魅力ある学校をつくるために、あなたは学校事務職員として具体的にどのように取り組みますか。

あなたの考えや具体策を述べてください。

平成 30 年度（2018 年度）

○学校教育においては、義務教育 9 年間の教育課程に、一貫性や連続性をもたせる小中一貫教育への取り組みが注目を集めています。地域におけるコミュニティづくりの推進や、小学校と中学校の連携など、さまざまな試みが展開されていますが、この取り組みによって期待される成果や予想される課題とその対策を考えてください。